

救命救急センターに、過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 他人の処方箋医薬品を使用した過量服薬急性薬物中毒患者の実態

[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長 長尾 雅悦

[研究責任者名・所属] 塩谷信喜 救命救急センター・北海道医療センター

[研究の目的] 救急搬入された急性薬物中毒患者さんのなかで、自殺目的で自分以外の処方薬を入手して過量内服することがあります。薬は処方されれば、その後の使用方法は追跡できません。これは過量内服の闇の部分で、自殺防止の対策を難しくしている要素の一つです。過量服薬による自殺防止の一助となるように、得られたデータをもとにその実態を明らかにすることを目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

令和6年3月31日までに救急搬入となった患者さんで、急性薬物中毒の診断を受けた方

○利用する検体・情報

検体：なし

情報：カルテ情報：年齢・性別、バイタルサイン、精神的診断名、治療、患者背景、生活歴など

[研究実施期間]

実施許可日～2024年9月30日（登録締切日：2024年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

国立病院機構 北海道医療センター 救命救急センター 担当医師 塩谷信喜

電話 011-611-8111 (代表)